

令和6年度 推薦入試の可否判定について

沖縄県立中部農林高等学校

1. 方針

推薦入学者の選抜を円滑に進めるため、「県立学校入学者選抜実施要項」、「入学者選抜執務資料」に基づき推薦分野並びに推薦領域と判定基準を設定し、総合的に判断して可否を判定する。

2. 推薦募集人員

各学科とも募集定員（40名）の30%程度

3. 出願資格

次の(1)～(4)に該当する者で、中学校長が推薦するもの

- (1) 沖縄県内の中学校を令和6年3月に卒業見込みの者
- (2) 当該学科を志望する目的意識が明確で、かつ、理由が適切である者
- (3) 当該学科に対する適性及び興味・関心を有する者
- (4) 学業成績及び勤怠状況が良好である者

4. 推薦分野並びに領域

出願の要件として、次のアまたはイを満たしていること。

ア 自己表現：次の活動において実績があり、当該活動の実績については証明する資料（賞状、認定証等）の中で、特に優れているものの写し（A4版）を1部提出すること。

- (ア) 文化活動…音楽、美術、書道、弁論、作文等
- (イ) スポーツ活動…スポーツ全般
- (ウ) 社会活動…校内・外における社会活動全般、生徒会活動等
- (エ) ボランティア活動…ボランティア活動全般
- (オ) 資格取得等の活動…英検、漢検、数検等

イ 個性表現：次の分野において実績や証明資料等はないが、特技・個性として表現できること。

- (ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野
- (イ) 文芸、研究等の分野
- (ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
- (エ) 留学等の体験的分野
- (オ) 農業・福祉に関わる一定期間（1年以上）の体験的活動を伴う分野

5. 推薦の基準

(1) 評定に関する基準

学科名	熱帯資源科	園芸科学科	食品科学科	造園科	福祉科	定時制課程 農業科
評定平均	3.4以上	3.0以上	3.6以上	3.0以上	3.3以上	3.0以上

※原則、評定や勤怠が推薦の基準を満たすこと。ただし、全国大会上位等の活動実績や各学科関連の担い手（後継者）として中学校長が推薦する生徒であれば出願できます。

※全学科共通基準として3ヶ年の評定に1がないこと。

(2) 勤怠に関する基準

全学科共通

欠席合計
10日以内（無届無し）

※欠席は、3ヶ年の合計を示しています。

(3) 推薦項目に関する基準

ア 自己表現：次の表を参考にしてください。

(ア) 文化活動	(イ) スポーツ活動	(ウ) 社会活動	(エ) ボランティア活動	(オ) 資格取得等の活動
・ 県レベルで 優良賞以上	・ 地区大会において 県大会進出レベル ・ 県大会 上位レベル等	・ 継続した活動(1年以上)を行い、 かつ、それを証明できる者、ま たは、県・市町村レベル(各種 団体含む)で表彰された者 ・ 生徒会役員などでの顕著な活動		・ 英検3級以上 ・ 漢検3級以上 ・ 数検3級以上 ※上記と同等と思われる 各種級位並びに段位

※留意事項

- ・ 団体での実績の場合は、登録メンバーであること。(賞状の他に登録メンバーの写し(A4版)を1部添付すること)
- ・ 上記以外の実績に関しては、上記の表を目安に主催団体及び大会規模などを考慮する。

イ 個性表現：申請内容を発表させ、「自己表現」の基準に照らし合わせて複数の審査員で評価する。

6. 選抜の方法

- (1) 中学校から提出された書類と面接・実技等の結果により総合的に判定する。
- (2) 各学科関連の担い手(後継者)となる者など、特に考慮すべき事項がある場合は、選抜小委員会を経て合否判定会議で審議する。